

1、概要

(1)開催日：2008 年 10 月 15 日(水) 16：00～17：00

(2)場所：グリコ栄養食品 本社(高槻)会議室

(3)座長：日下(住友電工)

(4)議事：萩原(大林組)

(5)出席者：16 名

日下(住友電工)、加瀬(大阪科学技術センターATAC)、柳父(大阪ガス)、田中(グリコ栄養食品)、西濱(西濱防災ネット技術事務所)、寺西(ストアジャパン)、安藤(TIS)、中居(銀泉リスクソリューションズ)、廣本(神戸大学)、藤村(竹中工務店)、前田(富士火災)、萩原(大林組)、川口(船井電機)、久保田(大和ハウス)、小川(アイアイジェイテクノロジー)、佐原(鈴与)

(6)議題

- ①和歌山県との連携について
- ②関西支部事務所スペースについて
- ③BCAO 名刺について
- ④その他

2、議事内容

①和歌山県との連携について(萩原副支部長より報告)

《日時、出席者》

- ・ 10 月 14 日(火)15：00～16：30 和歌山県庁を訪問
- ・ 和歌山県商工観光労働部商工振興課：山崎副課長、山本主事
- ・ BCAO 関西支部：角支部長、萩原、日下、小川の各副支部長

《なぜ和歌山県か？》

- ・ 東南海・南海地震の被害が甚大であると予測されることもあり、和歌山県は 2 年前から BCP の普及に取り組んできた。
- ・ 一方、地方では現在 BCP がなかなか普及せず、今までのやり方を見直す転機にきているという丸谷理事長の理解がある。
- ・ その中で和歌山県は 1 歩進んでいる中で普及に苦しんでいるため、BCAO として(特に関西支部として)どのような支援ができるのか？を考え、実行することは今後の地方展開を踏まえても有益である。
- ・ まずは和歌山県の状況、ニーズをお聞きするために昨日伺った。

《和歌山県の実情》

- ・ 平成 18 年度、19 年度、20 年度と BCP 取組に対して 3 年目に入った。
- ・ 今年度はモデル企業が BCP を策定してもらうことに主眼を置く。
- ・ 現状はまだ防災計画レベルではある。
- ・ 現実には商工会議所がモデル企業をセレクトしてお願いをしている状況で、企業側が積極的に取り組んでいる訳ではないというジレンマがある。

《今回の取組について》

- ・ セミナーを実施する場合、和歌山県としては BCAO に来てもらうこともあり、多くの人数を集めないといけないのではないか？という懸念があった。
- ・ 動員や場所のことを考えると県が主催で BCAO が講演者などの支援をするような話しはできる。(BCAO)
- ・ セミナーに関して議論をしたが、セミナーを開催しても単発で終わってしまう懸念がある。
- ・ 昨年、一昨年に既に BCP とはなんぞや？というレベルのセミナーは開催しているので、どちらかというところから和歌山で普及していくために人材を育成することに主眼を置いて BCAO が支援する方

がよいとの共通理解になった。

- ・今後のアウトプットとして福井や静岡のような地域勉強会につながるようなセミナーを開催するのがいいのではないか？という話となった。
- ・県の方でどういう形がいいか？ということのたたき台を作る。
- ・次回(11/19)の支部会合に山本主事に来てもらい、県としてやりたい話をしてもらう。

《質疑、意見交換》

- ・和歌山で決まりということか？(西濱)
 - ・もともと和歌山県が乗り気ではないかな？と思ったら、実際は熱かった。皆様の意見によるが、事務局としては支援できている。(萩原)
- ・確認の意味だが、山本主事は次回何かお話されるということでもいいのか？(日下)
 - ・はい。現状の和歌山のお話とBCAOに対するリクエストをお話頂くと理解している。(小川)
- ・別メールで山本主事から相談があり、和歌山は地域が広いので各商工会議所でBCPに興味のある意識の高い企業向けに小規模でよろず相談を行ってもらうところにBCAO関西支部から然るべき力のある方を派遣して頂くことは可能か？というのがあった。(小川)
- ・県のたたき台(内容、形式、日時等)ができた時点で、再度実施に向けての議論をしたい。現時点で意見等のある人は、以後メールでお願いしたい。(萩原)

②関西支部事務所スペースについて(藤村より説明)

- ・2009年1月末で大阪NPOプラザのブースから退去しないといけない。
- ・本部事務局からのコメントでは開設事務所として2拠点が必要。本部(東京)は東日本管轄、西日本管轄として大阪。
- ・移転する事務所スペースについて関西支部で意見交換し事務局に伝えたい。

《現実解》

- ・実際にほとんど使われていない拠点なのでできる限りコストをかけたくない。
- ・私企業で電話受けをして頂くようなオペレーションができればよいが、そういう企業はないかと思う。
- ・レンタルオフィスで住所を登記し、電話は東京に転送するというのも可能かと思う。【案1】
- ・大阪科学技術センターでは、関連団体の名前で電話を受けることも可能だったかと思う。確認してみる。(加瀬より説明)【案2】
- ・神戸大学でも受けることは可能かと思われる。確認してみる。但し、田中教授があと2年で退官されるため、2年後に同じ問題がでてくる。【案3】
- ・MLで情報を展開して議論することとする。
- ・今日でてきたアイデアは藤村より事務局に伝える。

③BCAO名刺について(加瀬より説明)

- ・BCAOの立場で打合せをする機会があったが、BCAOとしての名刺をもっていなかったのが、変な感じがした。
- ・関西支部で必要な方は名刺を作れないものだろうか？
- ・現状、理事、監事、幹事のみ本部の方で名刺を作成している。本部に小川から問い合わせをする。(小川)

④その他(萩原より説明)

- ・丸谷理事長の紹介を受け、関西広域機構より、関西支部にBCP研修会(11月14日)の講師依頼があり、萩原、加瀬が対応することになった。
- ・丸谷理事長の紹介を受け、徳島県より、関西支部に企業防災フォーラム(11月19日)のパネラー依頼があり、萩原が対応することになった。

3. その他

- ・次回開催

- ・日時：11月19日(水)
- ・会場：未定
- ・支部会合：16：00～17：00
 - 座長 前田(富士火災) *12月は萩原
 - 書記 角(竹中工務店) *12月は前田
- ・意見交換会：17：00～19：00
 - 座長 中居(銀泉リスクソリューションズ)
 - 書記 未定 *募集中